

# 福祉 ぐんま

NO.250  
2014 秋号



 社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会



## ■主な内容

- \* 災害時における社協の役割 ～ 住民支援の実践力の強化を目指して…2～3
- \* 平成26年度群馬県社会福祉大会のお知らせ…4
- \* 福祉・介護人材定着支援セミナー実施…4
- \* 福祉ハートフルフェア2014…5
- \* 赤い羽根共同募金会からのお知らせ…5
- \* ボランティア情報…6～7
- \* 素敵な笑顔…8
- \* ホームページ「福祉のお仕事」利用のご案内…8
- \* 福祉まめ知識…8

就労支援施設 リベルタ安中  
上島瑞樹さん  
(関連記事は8ページに掲載)

 「福祉ぐんま」の作成経費として共同募金配分金を使用しています。

# 災害時における 社協の役割

～住民支援の実践力の強化を目指して～

近年、全国各地で様々な災害が多発している状況にあります。特に東日本大震災では、広域にわたり被害を受け、現在も復旧復興活動が進められています。また群馬県においても、台風による竜巻被害や2月の大雪災害などにより、被害を受けた地域が多数発生しました。

社会福祉協議会（以下、社協）では「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」を推進しており、日頃から生活課題を抱えた地域の方々へ寄り添いながら解決に向けてのお手伝いをしてきました。これは災害の発生によって生活課題を抱えてしまった方についても同様に進めていく必要があります。この部分の意識をいっそう高めていくことが重要となります。

今後も県社協としては、市町村社協に向けての様々な研修や訓練、セミナーの開催等を通じて実践力の強化に努めていきます。なお、今年度の災害支援に関する取り組み状況については以下のとおりです。

## 1 5月29日 災害支援セミナー

このたびの大雪災害では、前橋市、高崎市、伊勢崎市の社協において、災害ボランティアセンターの設置・運営がなされたことから、3市の実践報告内容を踏まえて県内社協の取り組みについて振り返りを行うとともに、災害支援に取り組む基本的な姿勢や理解を深めた。

〈3市社協より災害 VC の取り組みの報告〉



〈ワークショップの様子〉

## ② 7月28日 地域防災力強化研修

社協職員として防災の一般的な知識の習得や万が一発災した場合の対応知識を備えるとともに、DIG（災害図上訓練）のワークショップを通じて、災害発生時のイメージを持って平時の業務に取り組んでいけるよう「日本防災士会 群馬県支部」の協力により研修を実施した。

〈実際の地図を使った災害図上訓練〉



〈副支部長・赤羽氏による講演〉

## ③ 8月29日 災害ボランティアセンター設置・運営研修

〈いいがた災害ボランティアネットワーク・季氏による講義〉



〈発災を想定し災害VCの設置図上訓練〉

災害時は被災者支援とともに災害ボランティアセンターの立ち上げを協議する等、短期間で多くの調整や判断を迫られることとなり、「いつでも、どこでも、どのような場面でも起きる可能性のある災害」に対する備えを社協としても強化していく必要があるため、災害ボランティアセンターの設置・運営についての理解を深めた。

## ④ 9月6日 群馬県総合防災訓練(太田市)への参加

災害を想定した実践的な訓練の一環として、県内社協職員と県社協とで参加し、災害ボランティアセンターの設置・運営活動をとおして実践力の強化を図った。また、地域の防災関係機関やボランティア団体等との連携のあり方についても確認をする機会とした。

〈ボランティアの受付を行うスタッフ〉



〈家屋の散乱物を分別・洗浄するボランティア〉

# 平成二十六年 群馬県社会福祉大会

【テーマ】  
「未来へつなぐ」  
助け合いの仕組みづくり

永年にわたり社会福祉の発展に功績のあつた方々を表彰し、感謝の意を表するとともに、だれもがともに支え合い、その人らしく安心して暮らせる福祉社会の実現をめざして開催します

【期 日】 平成26年11月10日(月)

【会 場】 前橋市民文化会館大ホール

【内 容】

第一部 記念講演 午前10時30分～11時45分

演題 「生きながら生まれ変わる」

講師 米良美一氏(歌手)



第二部 式典 午後1時～午後2時30分

【主 催】 群馬県・群馬県教育委員会・群馬県社会福祉協議会

群馬県共同募金会

前橋市民文化会館大ホール

【会 場】

【連絡先】

群馬県社会福祉協議会 (大会 事務局)

☎027(255)6033

## 未来を担う若手職員の定着支援へ

平成26年度福祉・介護人材定着支援セミナー実施

平成26年9月4日(木)、群馬県社会福祉総合センター大ホールにおいて、平成26年度「福祉・介護人材定着支援セミナー」が開催されました。

セミナーは、施設や事業所にも慣れ、新任職員から中堅職員へと成長していく過程の中で、福祉・介護職員が早期に離職してしまうことは、サービスの質の確保と向上を図る上からも大きな損失となります。

そこで、福祉・介護職員の確保と定着(離職防止)及び育成を図るため「未来を担う若手職員の定着支援」職員採用から育成方法」と題して、HELPMANI JAPAN グループ株式会社リクルートキャリアの門野友彦氏に講演をしていただきました。

はじめに、介護人材確保に向けて「群馬で取り組む事、各法人で取り組む事や先進県の活動状況などの具体的な取り組みについて説明をいただきました。そのなかで、社会構造の変化に伴い、福祉を核に様々な人生の可能性が広がっています。学んでいることが全て活かせ、やりたい事が実現できる可能性がある希望の持てる業界です。



あなたは、ケアをとおして地域とともに、どんな夢を描きますか? みなで、口をそろえて福祉業界の正しい情報や事実を分かりやすく伝えていく事などの大切さ。そして、人材確保に向けてそれぞれが努力するのは大前提として、みなで力を合わせて一斉に取り組むことが重要だと話していました。

## 「社会福祉法人・福祉施設運営の手引き」(平成26年5月発行) についてのお知らせ

県経営協

適切な法人・施設運営に資するため、8年ぶりに「社会福祉法人・福祉施設運営の手引き」を発行しました。

発行者は、社会福祉法人の経営者(理事長等)で組織している群馬県社会福祉法人経営者協議会で、定価は4,000円となっております。県経営協会員は2,000円の割引価格で購入できます。

内容は、「法人の運営」「会計経理」「施設・事業所の運営」「労務管理・給与」「参考資料」等で、全434ページとなっております。

より良い法人・施設運営を行うための手引きとなっておりますので、各法人・施設に備えていただければ幸いです。

まだ多少の余部がありますので、購入を希望される方は、次のところまでご連絡ください。

☎027(289)3344

(県経営協事務局)



平成26年8月29日(金)、ヤマダグリーンドーム前橋サブイベントエリア等において「福祉ハートフルフェア2014」が開催されました。  
本面接会は、福祉・介護分野における人材確保を目的として、群馬県社会福祉協議会・福祉マンパワーセンター、群馬労働局、ハローワーク(公共職業安定所)、群馬県(公財)介護労働安定センター・群馬支所の共催により、毎年開催しているものです。

(福祉人材確保就職面接会) 開催

福祉ハートフルフェア2014



今年も、県内全域から福祉関係施設等が全部で90ブース集まり、福祉・介護分野に就職を希望する学生および一般の求職者174名が参加しました。  
各ブースでは、求職者が採用担当者による施設の概要や仕事内容、求人内容等の説明に熱心に耳を傾ける姿が見受けられました。

【参加者の声】

求職者からは、「色々な施設や事業所の情報収集ができて役立つ」「複数の施設の方と話ができてよかった」等の感想をいただきました。

赤い羽根共同募金

(www.akaihane-gunma.or.jp/)

運動期間 10月1日～12月31日

共同募金運動スタート



～あなたの募金は、あなたの町へ。～

群馬県では67回目となる共同募金運動が、10月1日から始まります。

赤い羽根に協力して下さったみなさまのやさしさは、子どもたち、高齢者、障がい者などを支援する身近な地域の福祉に役立てられています。

上野村ミッキーズ 子育て支援



NPO法人あんだんて 送迎車両購入



今年の募金目標額  
306,736,000円  
(一般募金 198,000,000円 歳末募金 108,736,000円)

たくさん笑顔があふれる町へ。今年もご理解ご協力をお願いいたします。

詳しい募金のつかいみちは「赤い羽根データベースはねっと」へ  
>><http://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home.do>



社会福祉法人 群馬県共同募金会  
〒371-0843群馬県前橋市新前橋町13-12  
群馬県社会福祉総合センター4階  
TEL 027-255-6596 FAX 027-255-6214

# Hello! ボランティアセンター

## 太田市尾島ボランティアセンター

太田市社会福祉協議会では、太田市ボランティアセンターに加え、今年度より太田市尾島ボランティアセンターを開設しました。

太田市尾島ボランティアセンターでは、ボランティアの活動相談・紹介を行うコーディネート窓口、各種講座や研修会の開催、ボランティア団体への会議室の貸し出しなどボランティア活動における様々な窓口として活動の手助けを行っています。

また、ボランティア育成の講座も行っており、9月にはお裁縫ボランティアの育成を目的とした「エコソーイング講座」、10月には、歌の楽しさを学び、イベントや施設慰問などの活動を目的とした「心で歌うゴスペル講座」を行います。今後も楽しみながらボランティアできるよう色々な講座を行っていきたくと考えています。



エコソーイング講座の様子

太田市ボランティアセンターとともに、ボランティア活動の拠点として、より多くの皆さんがボランティア活動に興味を持ち、誰でも気軽に足を運んでもらえる窓口となるよう努めてまいります。

**太田市尾島ボランティアセンター**  
 〒370-0421  
 太田市粕川町520  
 TEL&FAX 0276-60-7280

# ボランティア情報

## 平成26年度ふれあい・いきいきサロン研修会開催します！

ふれあい・いきいきサロンは、身近な住民どうしの「仲間づくり」や「出会いの場づくり」を進める活動です。身近な地域で暮らす住民どうしが集まって「おしゃべり」や「レクリエーション」などを楽しみながら、定期的な交流を通して、心豊かな暮らしをお互いに支え合い応援しあっていくサロン活動を、社会福祉協議会は推進しています。

平成26年度は下記のとおり県内5ブロックで、サロン活動実践発表やレクリエーション研修など、「サロンをもっと楽しむために」をテーマとした研修会を開催します。どなたでもご参加いただけますので、下記までお問い合わせください。



〈昨年度の研修の様子〉

- 中部ブロック 平成26年10月15日(水) 13:30～群馬県生涯学習センター多目的ホール (300名)
- 吾妻ブロック 平成26年10月20日(月) 13:30～草津音楽の森国際コンサートホール (600名)
- 利根沼田ブロック 平成26年10月21日(火) 13:30～みなかみ町カルチャーセンターホール (400名)
- 東部ブロック 平成26年11月19日(水) 13:20～太田市社会教育総合センターホール (600名)
- 西部ブロック 平成26年11月27日(木) 13:30～高崎市文化会館 大ホール (600名)

▼お問い合わせ 群馬県社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:027-255-6111 FAX:027-255-6444

●本会のホームページより「ふれあいいきいきサロン」のパンフレットもダウンロードできます。

# 社会福祉協力校 伊勢崎市立赤堀東小学校

## 1 福祉教育の目標

本校は、開校15年目の比較的新しい学校です。伊勢崎市の北東部、赤城山の麓に位置し、校章にもなっているサルビアをたくさん育て、校内にピオトープを設置するなど、緑いっぱい自然いっぱい学校です。

「<sup>①</sup>を思いやり助け合う子、<sup>②</sup>んばりつづける子、<sup>③</sup>んげんに学ぶ子」という学校教育目標のもと、福祉教育は、人間尊重の精神を基盤におき、さまざまな交流・体験を通して、互いに認め合い、思いやることのできる明るく住みよい社会を築くための心情・態度・実践力を育てるという目標で取り組んでいます。

## 2 取り組み内容の紹介

### (1) 全校での取り組み

#### ① 講演会（人権学習）

・ 車椅子ダンス講演会（H24年度）

車椅子ダンスで活躍している方々をお招きしてお話や実演から福祉、人権について学ぶ。

・ ハートフルコンサート（H25年度）

知的・肢体・視覚障害のあ



車いす体験

### (2) 各学年の取り組み

① 第1学年：お年寄りに昔遊びを教えてもらおう

② 第2学年：命の講座

・ JRC活動  
・ 募金活動 等

④ その他

感謝する集会

③ ありがとう集会

お世話になった地域の方に

② なかよしタイム

・ 異学年交流

・ あいさつ運動

るサックス奏者の方をお招きしてのお話や演奏から福祉、人権について学ぶ。

⑥ 第6学年：ユニバーサルデザイン

⑤ 第5学年：花いっぱい運動（小菊を特養サルビア荘に寄贈）

④ 第4学年：車椅子体験、点字学習

③ 第3学年：人権擁護委員さんのお話

② 第2学年：命の講座



昔遊びを教えてもらおう

## 3 3年間の成果と課題

児童は、お年寄りや障がいのある方との交流、異学年交流、さまざまな体験を通して、人と助け合いながら生きていることを感じ、人を思いやる気持ちを高め、福祉に関心を持つことができました。今後はさらに、福祉に関わる実践力を養うために、福祉活動を通して、自ら進んで行動できるような体験的な学習を多く取り入れた福祉教育の充実を図っていききたいと思います。

# 第14回 精神保健福祉ボランティア 全国大会 in ぐんま開催！

渋川市伊香保温泉ホテル木暮において、「第14回精神保健福祉ボランティア全国大会 in ぐんま」が同実行委員会の主催により開催されました。本大会は、精神障害のある人が各地域において自分らしく自立した生活を送ることができるよう、偏見や差別のない地域社会の実現を願うとともに、多くの人々に精神障害者への理解の促進を目的に開催されました。

全国各地から400名を超える参加者が一堂に会し、基調講演や分科会を通して情報交換や交流を深めました。



秋号表紙

## 素敵な笑顔



つくってあげたいですね。

※やりがいを感じる瞬間は？

就労支援施設「リベルタ安中」で働く上島瑞樹さん。利用者さんと二人三脚で歩む日々や、やりがいについて伺いました。

※現在の職場を選んだきっかけは？

今の職場にきて2年半になりました。それまでは東京で福祉の職に就いていたのですが、ある本に出会ったことがきっかけでした。

「自由こそ治療だ」というイタリアの放浪記なんですが、精神病や病院のあり方に対する考えや、ドクターの言葉に感銘を受けました。その考えが生かされている今の施設とのつながりもあり、今があります。

※仕事で大切なことは？

利用者さんの中には言葉でのコミュニケーションが難しい方や、精神的・知的などの障害が複合している方もいます。そういう方たちと向き合うためには、関係性をしっかりと築くことが何よりも重要です。時には忍耐力も必要ですが、粘り強く向き合って、それぞれの利用者さんに合わせた対応、環境作りができればと思います。施設を利用する理由は様々ですが、そういう方たちの昼間の居場所を

バスケも仕事も、同じ目標に向かってみんなで協力してやり遂げる点が似ている、と話す上島さん。バスケで学んだチームワークが、今の仕事に生きていくのでしょ。

※趣味について

生まれが新潟の浜育ちなので、中学の頃からサーフィンをやっています。バスケやスノボも昔からやっていて、今でも続けています。働くようになってから、休日に家でじっとしていられなくて、アクティブに動き回っています。特にバスケは年中通して場所さえあればできるので、楽しいですね。

## ホームページ「福祉のお仕事」利用のご案内

福祉関係施設・事業所の職員募集にはインターネットでの求人申請が便利です。まずは、ホームページ「福祉のお仕事」で「事業所マイページ」へご登録ください。  
※今までマンパワーセンター・人材バンクに求人票の提出により求人登録したことのある施設・事業所は、設定の変更が必要になりますので、センター・バンクへ事前にご連絡ください。

- ①便利でわかりやすい！ネット求人申請  
ステップ別に詳しい入力ガイドもついて、求人票の作成をわかりやすくご案内します。
- ②簡単・便利！再利用機能  
過去に登録した求人のデータを再利用できます。
- ③これで安心！掲載終了予告メール  
ネット求人登録を行うと、求人の有効期限の5日前にメールで期限切れをお知らせします。
- ④就職希望者にさらなるアピールを！事業所情報公開機能【求人がなくても利用可能】  
事業所詳細情報を登録すると、求人票を出していない時にも常時公開され、就職希望者への認知度アップにつながります。

登録は「福祉のお仕事 求人事業所用ページ」から！



こちらから登録

問い合わせ先 群馬県福祉マンパワーセンター  
TEL027-255-6600

## 福祉まめ知識

Q 「ボラセン」について教えてください。

A 「ボラセン」はボランティアの略称で、ボランティア活動をしたい方と依頼する側をつなげる役割を主とし、情報提供や活動に関する相談を行っています。多くは市町村の社会福祉協議会に設置されています。  
近年（特に阪神淡路大震災以降）は、災害支援にボラセンのノウハウを活かした「災害ボラセン」の活動も顕著です。活動にあたっての保険の取扱いも行っています。

編集／発行  
社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会  
〒371-8525 (専用郵便番号)  
群馬県前橋市新前橋町13-12  
群馬県社会福祉総合センター内  
TEL 027-255-6033(代表)  
FAX 027-255-6173  
URL http://www.g-shakyo.or.jp/  
発行日 平成26年10月1日